

令和8年8月26日

岩手県作業療法士会 会長 大久保 訓 様

岩手災害リハビリテーション推進協議会 会長 西村 行秀
(岩手医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座 教授)



令和8年度岩手災害リハビリテーション研修会受講者の推薦について（依頼）
平素より本会の活動に対し、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本県においては、千島海溝地震・津波等、大規模な自然災害が想定されており、災害時のリハビリテーション支援活動（以下、災害リハ）の体制づくりは重要な課題です。

岩手災害リハビリテーション推進協議会（いわて JRAT）では、令和6年度に県と締結した災害リハに関する協定に基づき、円滑な支援の実施に向けて、災害リハ実施体制を確保、充実に向けた取組を進めているところです。

災害リハ実施体制の確保に向けては、JRAT 本部より示されている「JRAT スタッフ」に係る養成基準（「PFA 研修」と「BHELP 研修」の受講）に基づくスキルの向上を図る必要があります。令和8年度は、津波被害への対応を想定し、PFA 研修を久慈地域において実施することといたしました。

（BHELP 研修については、研修計画がまとも次第、別途御連絡申し上げます。）

つきましては、貴団体におかれましても、趣旨を御理解のうえ、会員（関係者）の皆様への周知方よろしくお願い申し上げます。

なお、昨年度に引き続き、参加者の半数は ZOOM での参加とさせていただきますので、御協力いただきますようお願いいたします。

記

- 1 日時：令和8年10月24日（土）10：15～16：00
- 2 会場：久慈グランドホテル 2階マリンホール
(岩手県久慈市川崎町 10-15 ☎0194-52-2222)
- 3 受講者の職種：医師、看護師、理学・作業療法士、言語聴覚士、義肢装具士、介護支援専門員、事務職 等
- 4 受講料：無料
- 5 定員：研修会参加者 30 名（原則、先着順となります。）
ZOOM 参加者 30 名（原則、先着順となります。参加者には URL 等をお知らせします。）
- 6 推薦報告：10月7日（水）までに別紙申込用紙にて F A X 送信願います。
- 7 旅費の支給：研修会参加者には旅費規程に基づき、交通費（公共交通機関で算定）、現地経費（往復 40 km 以上に 1,500 円）及び宿泊料（原則、久慈、二戸、宮古、釜石管内を除き、前泊分として定額 9,800 円）を支給します。受領印押印のための印鑑を必ずご持参ください。（出席簿にも必要ですので、現地参加者は全員印鑑をご持参ください。）
- 8 全日程を受講された方には修了証書を会場で授与します。ZOOM 参加された方には、修了証書を郵送します。（受講状況を画面で確認させていただきます。）

担当：佐々木（業務推進部長、いわて JRAT 事務局）
公益財団法人 いわてリハビリテーションセンター
〒020-0503 岩手郡雫石町七ッ森 16-243
電話：019-692-5800 F A X：019-692-5807

※この事業は（公財）いきいき岩手支援財団の助成を受けて実施するものです。

令和8年度岩手災害リハビリテーション研修会 in 久慈 プログラム

場所：岩手県久慈グランドホテル（2階マリンホール）
主催：岩手災害リハビリテーション推進協議会

【10月24日（土）】

日時・時間	講師及び講演内容
10:15～10:20	開会のあいさつ 岩手災害リハビリテーション推進協議会 会長 西村 行秀 (岩手医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座 教授)
10:20～10:25	メッセージ 岩手県保健福祉部長 小原 重幸 様
10:25～12:00 (90分+5分)	講義「災害時のメンタルヘルスケア」 心理的応急処置（サイコロジカル・ファーストエイド:PFA） 講師 大阪 DPAT 業務調整員 村上 恵子 氏 (社会医療法人北斗会 さわ病院 作業療法士)
12:00～13:00	昼食
13:00～14:00 (60分)	講義「災害時福祉用具調達方法の理解とその仕組みについて」 ～平時からの備え、制度と災害時の活用方法～ 講師 日本災害リハビリテーション支援協会 福祉用具委員会 委員 中村 靖彦 氏 (アビリティーズ・ケアネット株式会社 専務取締役)
14:00～14:05	休憩
14:05～15:05 (60分)	講義「大船渡市林野火災と大槌町林野火災に伴ういわて JRAT 活動について」 講師 岩手災害リハビリテーション推進協議会 顧問 大井 清文 (いわてリハビリテーションセンター 名誉理事長)
15:05～15:10	休憩
15:10～15:50 (40分)	講義「災害リハビリテーション支援の実践 - 基本のい・ろ・は - 」 講師 岩手災害リハビリテーション推進協議会 事務局長 関 公輔 (いわてリハビリテーションセンター 機能回復療法部 理学療法科長)
15:50～16:00	修了証の授与・閉会のあいさつ 岩手災害リハビリテーション推進協議会 副会長 佐藤 義朝 (いわてリハビリテーションセンター 理事長兼センター長)

※この事業は（公財）いきいき岩手支援財団の助成を受けて実施するものです。

(いわてリハビリテーションセンター 佐々木 亨 あて)

FAX 送信先：いわてリハビリテーションセンター FAX：019-692-5807
(申込期限：令和8年10月7日(水))

令和8年度岩手災害リハビリテーション研修会参加申込書

病院・施設名：_____

氏名	職種・職名	参加区分(いずれかに○)			研修会受講歴		
		久慈グランドホテル 当日の出発地の 最寄り駅名	ZOOM	災害リハコーディネーター養成研修会 (H26～H28)	災害時ロジスティクス実践研修会 (H29～R1)	岩手災害リハビリテーション研修会 (R2～R6)	
(例) 岩手 幸子	理学療法士	○	岩手飯岡		有・無	有・無	
(例) 岩手 太郎	作業療法士			○	有・無	有・無	
					有・無	有・無	
					有・無	有・無	
					有・無	有・無	
					有・無	有・無	

- 1 ZOOMでの参加者は最寄り駅名の記載は不要です。
- 2 研修会参加者には旅費規程に基づき、交通費（公共交通機関で算定）、現地経費（往復 40 km以上に 1,500 円）及び宿泊料（原則、久慈、二戸、宮古、釜石管内を除き、前泊分として定額 9,800 円）を支給します。
- 3 当日は受領印押印のための印鑑を必ずご持参ください。

連絡代表者：_____

連絡先：TEL：_____ FAX：_____